

「特別の教科 道徳」学習指導案

- 1 学 年 第1学年
 2 主題名 「自分と異なる他者の立場や考え方を尊重する」 （B 相互理解，寛容）
 3 ねらい 自分の言動について注意された主人公の加奈子の気持ちを考えるを通して，それぞれの立場を尊重し，他者の助言や忠告に謙虚に耳を傾け，寛容の心をもとうとする態度を育てる。
 4 教材名 「言葉の向こうに」 （出典：「私たちの道徳 中学校」 文部科学省）
 5 学習の流れ

	学習活動	主な発問と予想される児童生徒の心の動き (◎中心発問)	指導上の留意点 (☆評価の観点)
導 入	1 題材について，関心を持つ。	○ スマホを持っていますか。 ○ SNS（ライン，ツイッター，フェイスブック，インスタなど）をしていますか。お隣同士でどんなSNSをされているか話してみてください。	○ 題材に関する話題を提示する。
展 開	2 教材を読み，気になったことについて話し合う。 3 加奈子が考えた「一番大事なこと」について考える。	○ 教材を読んでどう思いましたか。 ・顔の見えない相手とのやり取りは怖い。（SNSの怖さ） ・相手に何か言われて腹を立てることはよくある。（感情的になること） ・自分だったらこんなに素直に気づけない。（忠告に素直に耳を傾けること） ◎ 画面から目を離して椅子の背にもたれて加奈子が考えた「一番大事なこと」とは何だろうか。 ・多くの人がサイトを見ていることを忘れていた。読む人の気持ちを全く考えていなかったこと。（SNS，周囲の人の気持ち） ・直接会って話している時よりも，ネット上のコミュニケーションって難しい。言葉尻にこだわって，ゆとりを持って受け止められなかったこと。（自分の受け止め方） ・自分の言いたいことばかりになって相手のことをじっくり考えられなかったこと。（異なる意見の相手の気持ち，相手の意見を謙虚に聞くこと） 補 ネットで言い争いになったのはなぜだろう。 補 主人公の言葉がだんだんエスカレートするのはなぜだろう。 補 「あなたのひどい言葉も見られています。…中傷する人たちと同じレベルで争わないで。」というメッセージを読んで主人公はどう思っただろう。 補 「あなたが書いた言葉の向こうにいる人々の顔を思い浮かべてみて。」といわれて主人公はどのような事を考えていただろう。	○ 読んだ感想を自由に出させ，多様な感じ方に触れさせるため，ペアで話をさせ，違う観点で話しをしている数名を指名し，全体に返す。 ○ 様々な見方考え方に触れながら考えを深めさせるため，グループで意見交流させる。A3メモ用紙，ペンを準備。自由に意見をメモしながら話し合わせる。 ○ 自分とは違う意見を言われた時にどんな気持ちになるかを確認する。

	<p>4 異なるものの見方や考え方を受け止めながら他の人と関わるために大切な事について考える。</p>	<p>⑩ 異なるものの見方や考え方を受け止めながら他の人とコミュニケーションを図っていくためには、どのようなことが大切だと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷静になること。腹を立てずに聞くこと。 ・否定されたと思わず、助言と捉えて耳を傾けること。 ・自分と相手だけでなくそれを見たり聞いたりする周囲の人がいることを意識しながら、自分の思いの伝え方を工夫すること。 	<p>○ SNS 上の話だけでなく、日常生活を振り返らせる。人とのコミュニケーションの取り方、心の持ち方、捉え方、受け止め方、返し方。</p>
<p>終末</p>	<p>5 本時の学習について振り返る。</p>	<p>○ この学習を通して、感じたことや考えたことは、どのようなことですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私は自分の考えを反対されたり、指摘されたりしたら、極端に落ち込んだり、腹を立てたりして、相手が何を言おうとしているのかをきちんと聞けなかったことがよくある。だから主人公の加奈子が腹を立てる気持ちもよく分かる。けれど、相手が伝えようとしていることはすべて私の考えを否定しているわけではなく、アドバイスなど大切な事を言ってくれていることがあるので、何事も助言と捉えて耳を傾けていきたい。 ・SNS での会話は文字だけで伝わるので、誤解を生みやすい。加奈子も文字だけに反応してしまっていた。ネットの書き込みに過剰に反応して自分を見失ってはいけないと思う。自分の都合にいいようにとらえがちなネット上の会話には注意したい。また、忠告の書き込みに対して一時は腹を立てていた加奈子だったが、「言葉の向こうにいる人々の顔」を思い浮かべるようにという指摘を素直に受け入れていることがいいと思う。私も、自分の考え方が違っていたらかなこのように素直に切り替えられるようになりたい。 	<p>☆ それぞれの立場を尊重し、他者の助言や忠告に謙虚に耳を傾け、寛容の心をもつことの大切さに気付くことができる。 (ワークシート)</p>